

日本経済政策学会 第 83 回（2026 年度）全国大会 研究報告申し込み要領

第 83 回全国大会(2026 年 5 月 30 日(土)・31 日(日)、関西学院大学)の開催にあたりまして、自由論題セッション、企画セッションの 2 種類の研究報告を募集いたします。奮ってご応募ください。また、大学院生をご指導の諸先生方におかれましては、指導学生に積極的にお声がけいただき、研究成果を発表する機会としてご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、例年のように、全国大会で発表されました研究論文は、当学会の学会誌『経済政策ジャーナル』(査読付き)への投稿をお勧めいたします。奮ってご応募ください。

◆ 自由論題報告

学会会員(大学院生も含む)各位による申し込み、第 83 回全国大会プログラム体制委員会による採否判定、討論者の割り当てを経て、全国大会 2 日目に自由論題セッションにおいて報告を行うものです。報告要旨、報告論文については、和文、英文いずれでも可としますが、全国大会当日の報告での使用言語は日本語のみとします。

1. エントリーについて

大会ホームページ記載の自由論題報告募集サイト(<https://economicpolicy.digital/jepa2026>)より、必要事項を記入して申し込み、所定の期日までに報告要旨を提出してください。

記入項目： 報告者名・所属・連絡先メールアドレス（共著の場合は、共著者名・所属）

報告論題 キーワード(3 点)

関連分野研究者情報(希望予定討論者) ※当学会員に限る

報告要旨は、「報告要旨の書き方」を参照して作成し(書式は、A4 版、横書き、40 字×36 行、図表等すべて含めて 2 ページ以内)、word ファイルと PDF ファイルの 2 種類をご提出ください。

※ ファイル名は「申込者/報告者の姓・名のアルファベット」に-abstract としてください。

例) 申込者が関学太郎の場合、word ファイル kwangakutaro-abstract.docx

PDF ファイル kwangakutaro-abstract.pdf

報告採否の判定は、この報告要旨に基づいて行われます。結果につきましては、2026 年 3 月中旬頃を目途に電子メールで連絡いたします。

エントリー・報告要旨提出締め切り： 2026 年 2 月 21 日(土) (厳守)

2. 報告論文(フルペーパー)の提出について

採択された報告予定者は、報告論文(フルペーパー)を作成し、PDF ファイルで、自由論題報告サイトの「報告論文」にご提出ください。

※ 報告論文の書式は、報告要旨に準じますが、詳細は自由とします。

ページ数はおおむね 20 ページ程度を目安としておりますが、厳密な制限は設けません。

※ ファイル名は「申込者/報告者の姓・名のアルファベット」に-paper としてください。

例) 申込者/報告者が関学太郎の場合、kwangakutaro-paper.pdf

なお、提出された報告論文は、全国大会ホームページにおいて、学会員のみを対象に全国大会開催 1 週間前から開催後 1 週間に期間を限定して閲覧可能とする予定です。

報告論文提出締め切り： 2026 年 4 月 18 日(土) (厳守)

◆ 企画セッション

企画セッションは、個人またはグループが 1 つのセッションそのものを提案し、そこでの内容や発表者を、企画提案者自身あるいはグループがアレンジし、セッションを編成・運営するものです。企画セッションでは、1 セッションあたり 3 件～6 件程度の発表で構成していただきます。先生方が組織されておられます研究会などの報告の機会にも是非ご活用ください。

1. エントリーについて

企画セッション申込書(大会ホームページに掲載しています)と提案要旨を、電子メールにて第 83 回全国大会プログラム体制委員会(program@jepa.jpn.org)にご提出ください。

提案要旨は「企画セッション提案要旨の書き方」を参照して作成し(書式は、A4 版、横書き、40 字×36 行、図表等すべて含めて 2 ページ以内)、PDF ファイルでご提出ください。

※ ファイル名は「代表者の姓・名のアルファベット」に-entry /-proposal としてください。

例) 代表者が関学太郎の場合、

企画提案(申込書)のファイル名 kwangakutaro-entry.xlsx

提案要旨のファイル名 kwangakutaro-proposal.pdf

メールの件名は「企画セッション申し込み(代表者名)」としてください。

エントリー・提案要旨提出締め切り: 2026 年 2 月 21 日 (土) (厳守)

2. 報告要旨および報告論文(フルペーパー)の提出について

企画セッション代表者は、発表者全員の報告要旨と報告論文(いずれも PDF ファイル)を取りまとめて、電子メールにて、第 83 回全国大会プログラム体制委員会(program@jepa.jpn.org)にご提出ください。

報告要旨は、「報告要旨の書き方」を参照して作成してください(書式は、A4 版、横書き、40 字×36 行、図表等すべて含めて 2 ページ以内)。

報告論文の書式は、報告要旨に準じますが、詳細は自由とします。ページ数はおおむね 20 ページ程度を目安としておりますが、厳密な制限は設けません。

※ ファイル名は「報告者の姓・名のアルファベット」に-abstract/ -paper としてください。

例) 報告者が関学太郎の場合

報告要旨のファイル名 kwangakutaro-abstract.pdf

報告論文のファイル名 kwangakutaro-paper.pdf

メールの件名は「企画セッション報告要旨・報告論文(代表者名)」としてください。

なお、提出された報告論文は、大会ホームページにおいて、学会員のみを対象に全国大会開催 1 週間前から開催後 1 週間に期間を限定して閲覧可能とする予定です。

報告要旨・報告論文提出締め切り: 2026 年 4 月 18 日 (土) (厳守)

◆ 自由論題セッション、企画セッションに関する問い合わせ先

第 83 回全国大会プログラム体制委員会 委員長 石原敬子

e-mail アドレス : program@jepa.jpn.org